

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム なかお作成日: 平成 30 年 6 月 18 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議は、自治会会長、行政職員、ホーム管理者、職員が参加し、ホームの現状や取り組みを報告している。外部の委員が少ないため、参加委員を増員し、意見や要望、情報提供を幅広く受けられる有意義な会議にしていく。	複数の民生委員や出入りの薬剤師、地域で活動している有識者、知見者等に参加を要請し、活発に意見交換し、地域の問題等を話し合い、解決に向けて取り組む等、ホームの発展だけではなく、地域貢献に繋がる会議を目指して、家族への参加をお願いしていく。	12ヶ月
2	13	職員を育てる取り組み	ベテラン職員と新人職員の介護技術に差があるため、内部での勉強会の充実を図り、外部研修を受講する事で、職員の介護知識や技術の向上に取り組み、職員の意欲や意識の高揚を目指していく。	経験や習熟度に合わせて職員を外部研修に派遣し、職員が積極的に知識や技術を習得する機会を設け、職員一人ひとりの意識改革と、チーム介護を目指していく。	12ヶ月
					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。